

科目	内科学 I	担当	安倍 基幸	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

**【授業目標・到達目標】**

内科学は臨床医学の基礎となるものである。内科学 I は感染症・循環器疾患・呼吸器疾患を中心に行う。運動器疾患や中枢性疾患の患者でも多くの内科的合併症を抱えており、その理解は必須である。また内科疾患そのものが廃用症候群としてリハ対象になることも珍しくない。疾患の病態の基礎を理解し、リハとの関連性も理解し、臨床医学用語も身につけることを授業の目標とする。到達目標は、受講者は内科疾患の病態把握と、常識的検査や用語を覚えることである。

**【履修注意】**

講義内容予定や順番が変更される場合もある。遅刻や授業中の私語は無いようにする。講義定期回数に加えて補修を1コマ行う。

**【評価方法】**

筆記試験に加えて、出席状況、受講態度を総合して行う。  
なお筆記試験は中間試験と期末試験の2回行う。

**【試験について】**

筆記試験をおこなう。期末試験の受験資格は出席2/3以上とする。  
再試験対象者の条件：成績が60点未満の者

**【予習・復習】**

予習は要しないが、復習は要する。重要なポイントを毎回列挙するのでそこを重点的に学習する。

**【教科書】**

特に指定しない。講義資料を配布する。

**【参考書】**

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	オリエンテーション・内科概論	内科学総論
2	医学英語の復習,略語	医学英語の基礎・知っておくべき略語
3	内科診断の進め方と検査	検査・診断・治療のシステムと具体的内容
4	感染症1	基礎・細菌感染症
5	感染症2	ウイルス・真菌感染症
6	感染症3	その他感染症
7	循環器疾患1	基礎・心不全
8	循環器疾患2	虚血性心疾患・心電図
9	循環器疾患3	不整脈・心電図
10	循環器疾患4	心筋症・弁膜症
11	呼吸器疾患1	基礎・呼吸不全
12	呼吸器疾患2	呼吸器感染症・結核
13	呼吸器疾患3	拘束性肺疾患・閉塞性肺疾患
14	呼吸器疾患4	肺癌とその合併症
15	末梢血管疾患とまとめ	内科学 I の総復習と末梢血管障害補足講義
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ